



# 2010年度第3四半期 決算説明資料

2011年 2月

 **三菱重工業株式会社**

# <目次>

## I . 2010年度第3四半期決算実績

・第3四半期決算実績 サマリー	4
・第3四半期決算実績 セグメント別	5
・税引前利益増減要因	6
・経常利益・特別損益	7
・決算実績 セグメント別	
〈船舶・海洋〉	8
〈原動機〉	9
〈機械・鉄構〉	10
〈航空・宇宙〉	11
〈汎用機・特殊車両〉	12
〈その他〉	13
・貸借対照表	14
・補足資料	15

## II . 2010年度業績見通し

・業績見通し サマリー	17
・業績見通し セグメント別	18

# I . 2010年度第3四半期決算実績

---

## 第3四半期決算実績 サマリー

(単位:億円)

	'09-3Q累計	'10-3Q累計	増減
受注高	14,961	18,737	+3,776
売上高	19,993	20,877	+884
営業利益	460	808	+347
経常利益	179	508	+329
特別損益	△ 25	△ 30	△ 5
税金等調整前 四半期純利益	153	477	+324
四半期純利益	42	179	+136

**受注高** ⇒ 対前年同期 +3,776億円増加 (14,961億円 → 18,737億円)

大型案件の受注計上のあった航空・宇宙部門をはじめ、需要の回復傾向が見られる原動機部門、汎用機・特殊車両部門、冷熱部門など全ての部門で前年同期を上回った。

**売上高** ⇒ 対前年同期 +884億円増加 (19,993億円 → 20,877億円)

航空・宇宙部門で減収となったものの、引渡船が増加した船舶・海洋部門をはじめ、原動機部門、汎用機・特殊車両部門、冷熱部門などで増加し、前年同期を上回った。

**純利益** ⇒ 対前年同期 +136億円増加 (42億円 → 179億円)

円高の進行が減益要因となったが、売上の増加に加え、採算改善等により、前年同期から改善した。

# 第3四半期決算実績 セグメント別

(単位: 億円)

	受 注		売 上		営業利益		
	'09-3Q累計	'10-3Q累計	'09-3Q累計	'10-3Q累計	'09-3Q累計	'10-3Q累計	
船 舶 ・ 海 洋	607	719	1,656	2,150	105	45	
原 動 機	6,575	7,135	7,191	7,355	573	648	
機 械 ・ 鉄 構 ※	2,605	2,883	4,226	4,269	23	227	
航 空 ・ 宇 宙	1,700	3,784	3,208	3,042	△ 9	△ 56	
汎用機・特殊車両 ※	1,937	2,287	1,985	2,411	△ 212	△ 105	
そ の 他 ※	冷 熱	1,003	1,211	998	1,175	△ 62	0
	工機・その他	831	961	1,115	851	42	49
消 去 又 は 共 通	△ 298	△ 245	△ 389	△ 378	-	-	
合 計	14,961	18,737	19,993	20,877	460	808	

### ※【報告セグメントの変更について】

- ・「セグメント情報等の開示に関する会計基準」の適用及び、当社組織の再編に伴い'10年度業績より報告セグメントを右図の通り変更する。
- ・表中に表示している'09-3Qの実績及び本資料8～13ページのグラフ中に記載している'09年度の実績は、変更後のセグメントに合わせて組替えたもの。

### 【変更前】

機械・鉄構	
中 量 産 品	汎特
	冷熱
	産機 <span style="border: 1px solid red; padding: 2px;">印刷機械、産業機器、 工作機械</span>
その他	

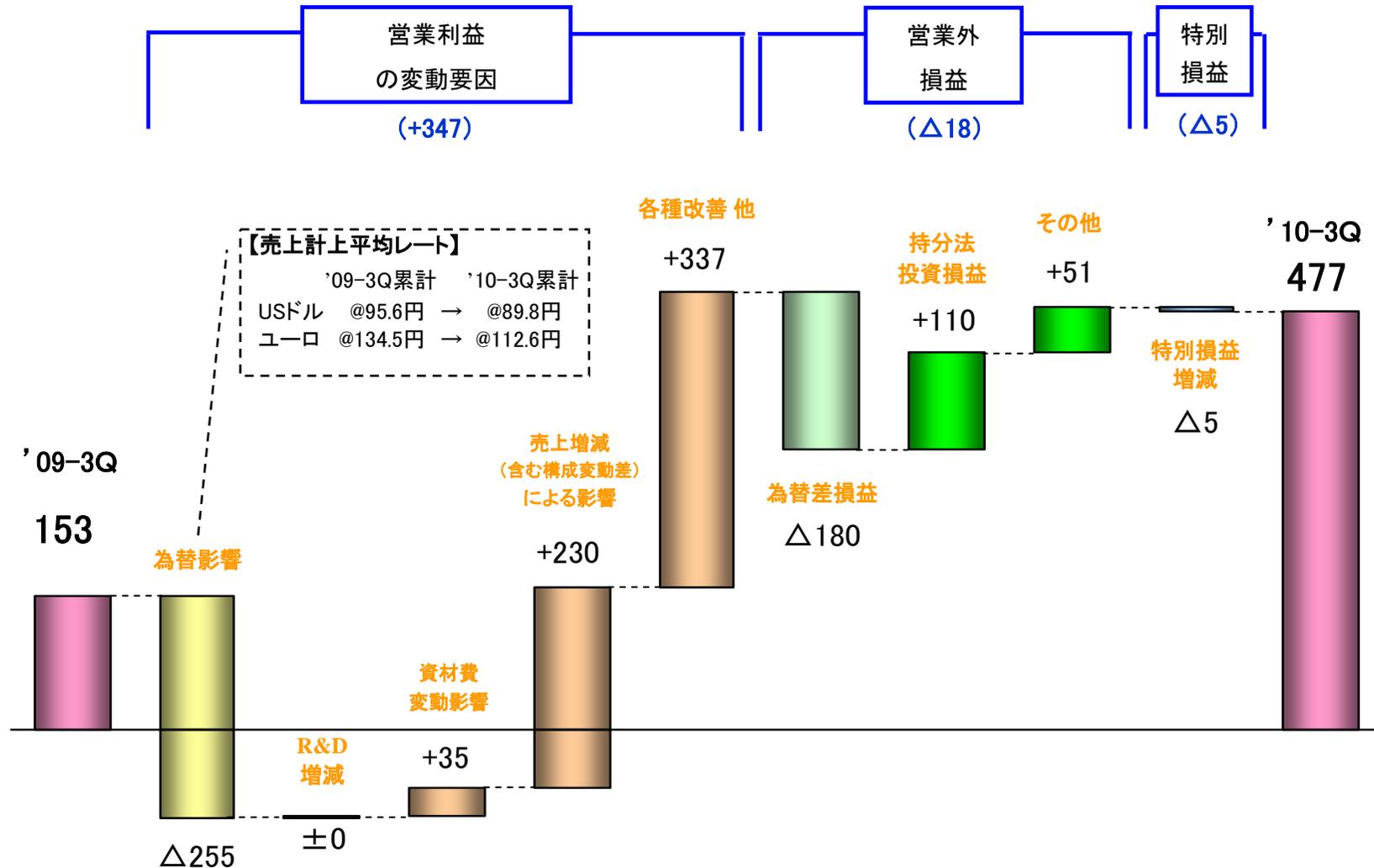
### 【変更後】

機械・鉄構	
汎用機・特殊車両	
そ の 他	冷熱
	工機・その他

 船舶・海洋、原動機、  
航空・宇宙は変更なし

# 税引前利益増減要因

対前年同期 +324億円増加（153億円 → 477億円）



# 経常利益・特別損益

## ・経常利益 (対前年同期 +329億円(179億円→508億円))

(単位:億円)

		'09-3Q累計	'10-3Q累計	増減
<b>営業利益</b>		460	808	+347
	為替差損益	△ 7	△ 187	△ 180
	金融収支	△ 109	△ 111	△ 2
	持分法投資損益	△ 74	36	+110
	その他	△ 90	△ 36	+53
<b>営業外損益</b>		△ 281	△ 299	△ 18
<b>経常利益</b>		179	508	+329

## ・特別損益 (対前年同期 △5億円(△25億円→△30億円))

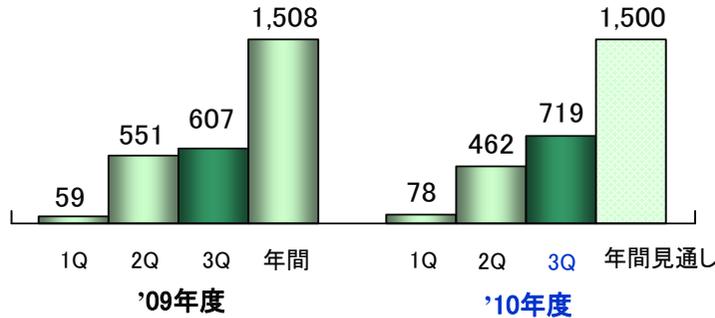
(単位:億円)

		'09-3Q累計	'10-3Q累計	増減
	・投資有価証券売却益	-	28	+28
<b>特別利益</b>		-	28	+28
	・投資有価証券評価損	-	△ 38	△ 38
	・資産除去債務	-	△ 20	△ 20
	・事業構造改善費用	△ 25	-	+25
<b>特別損失</b>		△ 25	△ 59	△ 33
<b>特別損益</b>		△ 25	△ 30	△ 5

# 〈船舶・海洋〉

(億円・各期の数値は累計)

## 受注



## 受注 : 対前年同期 +112億円の増加

・新造商船の受注環境は厳しい状況が続いている中、当期はVLCC2隻、自動車運搬船2隻、LPG船1隻等合計7隻を受注した。

### 【受注隻数】

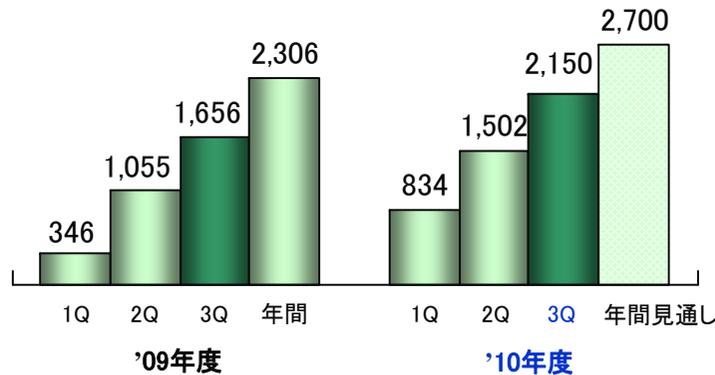
’09-3Q累計 : 6隻 (1Q: 0隻, 2Q: 6隻, 3Q: 0隻)

’10-3Q累計 : 7隻 (1Q: 0隻, 2Q: 4隻, 3Q: 3隻)

### 【契約残隻数】 49隻

(自動車運搬船11隻, 巡視船7隻, コンテナ船6隻, RO-RO船5隻 他)

## 売上



## 売上/損益 : 対前年同期 +493億円/△60億円の増収減益

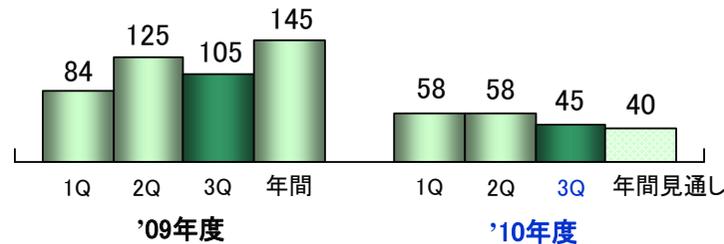
・当期はコンテナ船8隻、自動車運搬船4隻、LPG船3隻、モジュール運搬船2隻の合計17隻を引き渡した。

### 【引渡隻数】

’09-3Q累計 : 12隻 (1Q: 3隻, 2Q: 4隻, 3Q: 5隻)

’10-3Q累計 : 17隻 (1Q: 8隻, 2Q: 6隻, 3Q: 3隻)

## 営業利益



・損益は、円高の進行、受注工事損失引当額の見直しによる減額があったものの、売上増加に加え、実質的な採算改善は進んでいる。

## 年間見通し :

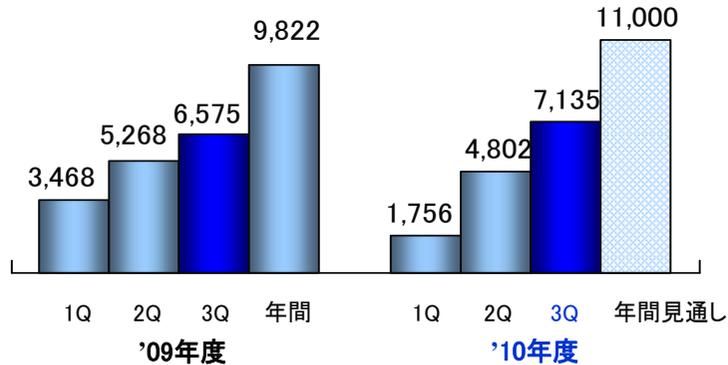
受注 : 1,900億円から1,500億円へ修正

営業利益 : 70億円から40億円へ修正

# 〈原動機〉

(億円・各期の数値は累計)

受注



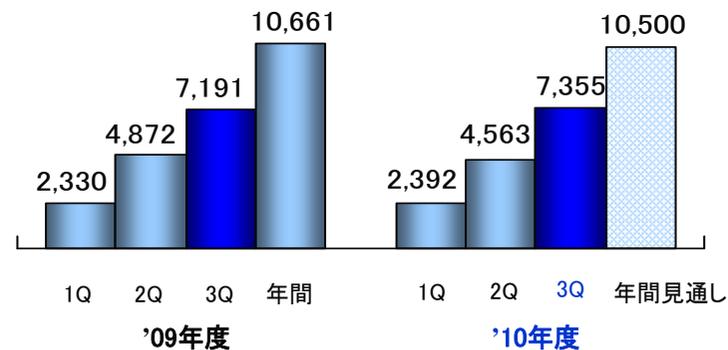
## 受注 : 対前年同期 +559億円の増加

- ・第3四半期では、国内外の複数の火力発電プラントを受注。
- ・円高により、厳しさを増す受注環境のなか、国内、アジアを中心とした火力発電プラント、及び国内外の原子力発電プラントの商談に積極的に対応している。

### 【ガスタービン受注台数】

- ・'09-3Q累計：9台（地域内訳：北米2台、国内6台、その他1台）
- ・'10-3Q累計：11台（地域内訳：アジア7台、国内4台）

売上



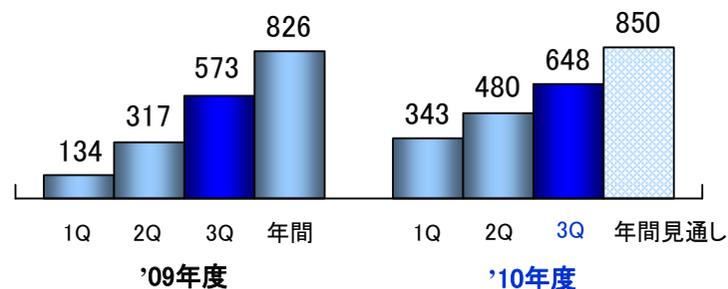
### 【ガスタービン契約残台数（単独）】

- ・'09-3Q末：53台（'09年度末：50台）
- ・'10-3Q末：46台

## 売上/損益 : 対前年同期 +163億円/+75億円の増収増益

- ・売上は、前年同期をやや上回った。

営業利益



- ・損益は、円高の影響を受けたものの、プラント工事の採算改善が進んだこと等により、前年同期から増益になった。

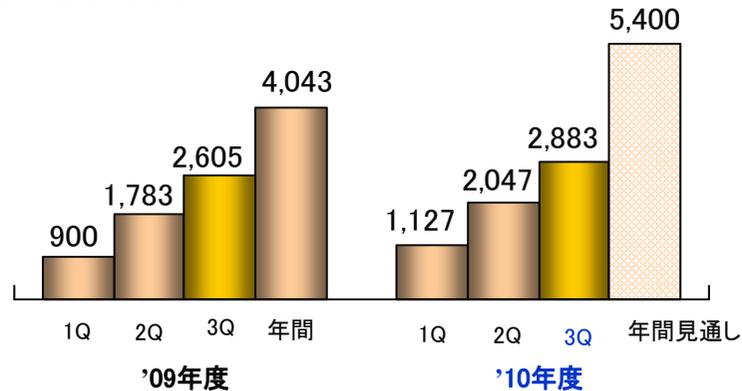
## 年間見通し :

- ・受注：1兆2,300億円から1兆1,000億円へ修正
- ・営業利益：700億円から850億円へ修正

# 〈機械・鉄構〉

(億円・各期の数値は累計)

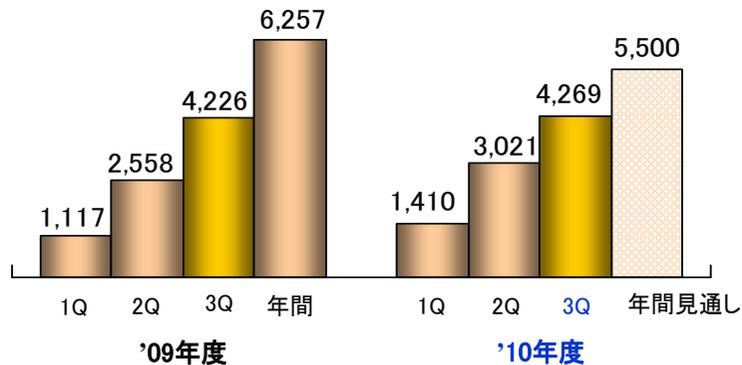
受注



## 受注 : 対前年同期 +278億円の増加

- ・アジア向けを中心とした製鉄機械、国内交通システム案件等の受注により、前年同期を上回った。
- ・厳しい受注環境のなか、海外の大規模肥料プラント建設プロジェクトが内定するなど、受注獲得に注力している。

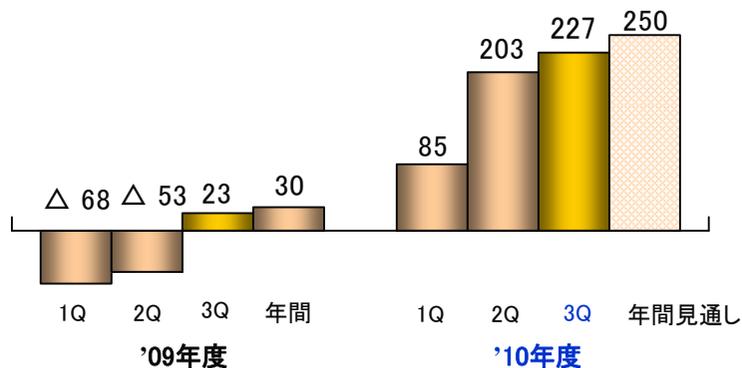
売上



## 売上/損益 : 対前年同期 +43億円/+203億円の増収増益

- ・売上は、前年同期並となった。
- ・損益は、海外のプラント工事等の採算改善が進んだこと等により、前年同期から増益になった。

営業利益



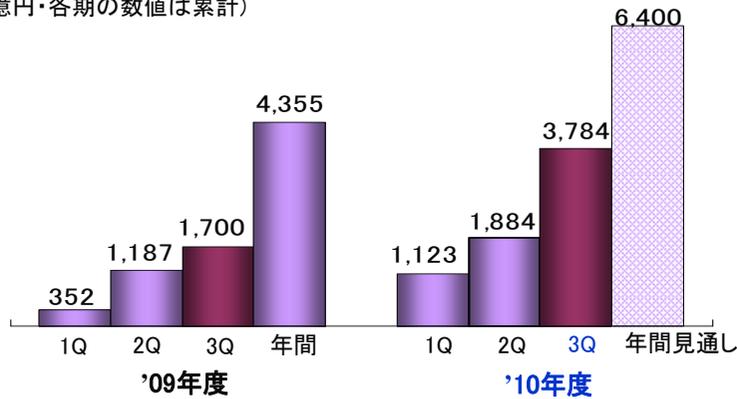
## 年間見通し :

- 受注 : 5,700億円から5,400億円へ修正
- 営業利益 : 210億円から250億円へ修正

# 〈航空・宇宙〉

(億円・各期の数値は累計)

受注



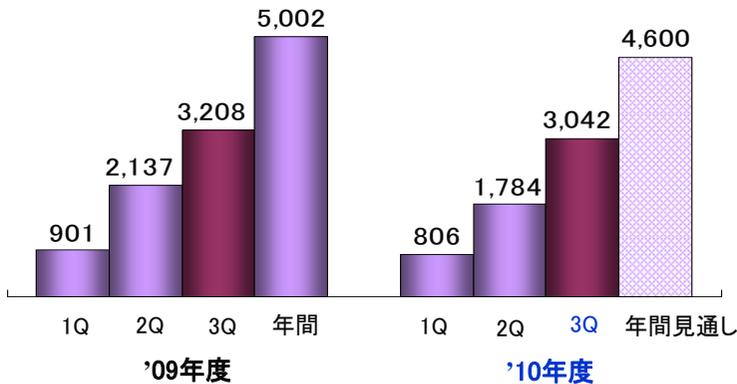
**受注 : 対前年同期 +2,084億円の増加**

・大型案件の受注計上のあった民間航空機の大幅増加に加え、防衛関係も増加し、前年同期を上回った。

**売上/損益 : 対前年同期 △166億円/△47億円の減収減益**

・売上は、防衛関係で増加したものの、民間航空機が減少したことにより、前年同期を下回った。

売上



**【B777 引渡機数】**

'09-3Q累計: 61機 ('09年度: 82機)

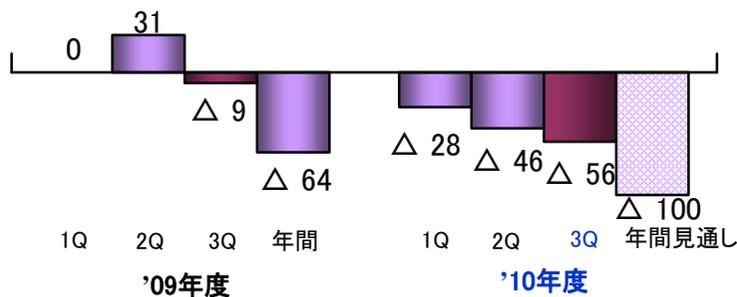
'10-3Q累計: 46機

**【B787 引渡機数】**

'09-3Q累計: 9機 ('09年度: 15機)

'10-3Q累計: 11機

営業利益



・損益は、為替が円高で推移したこと等により、前年同期を下回った。

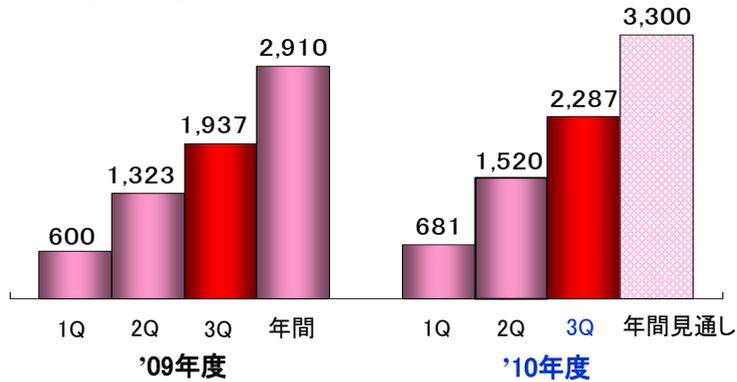
**年間見通し :**

受注 : 6,000億円から6,400億円へ修正

# 〈汎用機・特殊車両〉

(億円・各期の数値は累計)

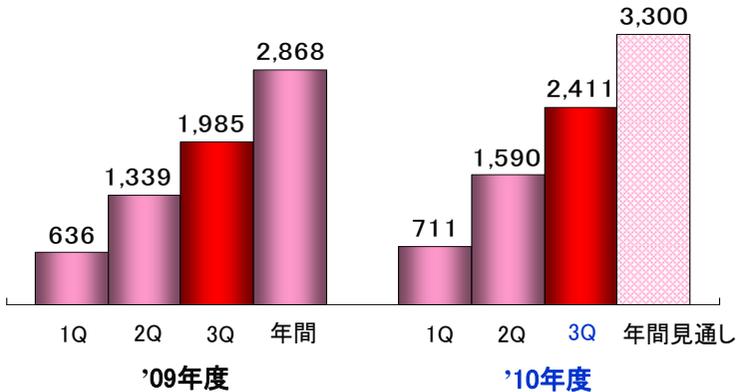
受注



**受注/売上 : 対前年同期 +349億円/+426億円の増加**

- ・建設機械メーカー向け小型エンジンが増加した他、国内、欧州の自動車メーカー向けターボチャージャ、国内、新興国向けフォークリフト等が増加し、前年同期を上回った。

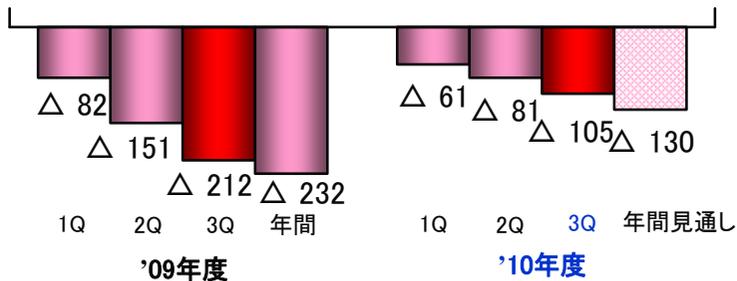
売上



**損益 : 対前年同期 +107億円の増益**

- ・円高の影響を受けたものの、エンジン、ターボチャージャ、フォークリフト等の売上増加及び採算改善の進捗等により、前年同期から赤字幅が縮小した。

営業利益



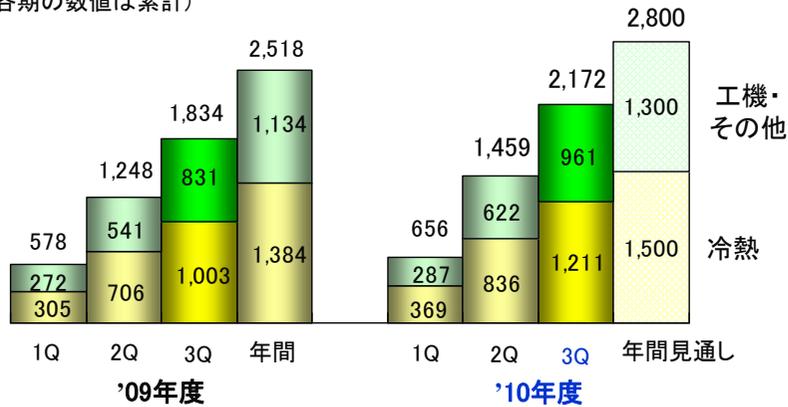
**年間見通し :**

- 受注 : 3,000億円から3,300億円へ修正
- 売上 : 3,100億円から3,300億円へ修正
- 営業利益 : Δ150億円からΔ130億円へ修正

# 〈その他〉

(億円・各期の数値は累計)

## 受注

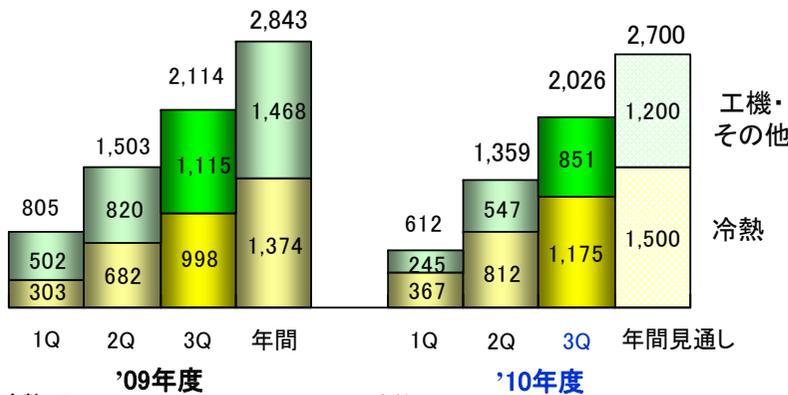


## 冷熱

受注/売上:カーエアコン、ルームエアコン、パッケージエアコンいずれも増加し、前年同期を上回った。

損益:売上増加に加え、採算改善の進捗等により、前年同期から改善した。

## 売上



## 工機

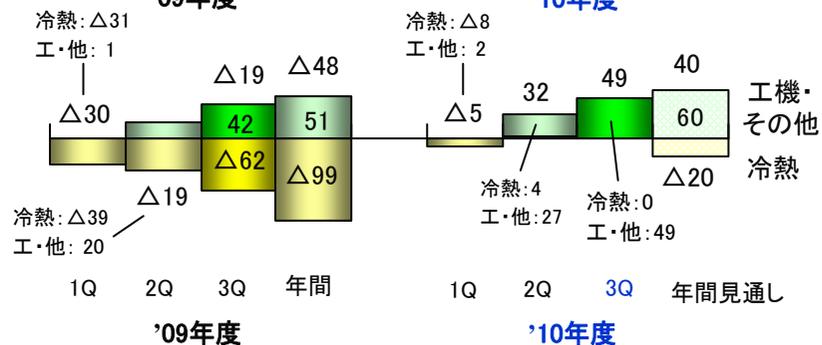
受注/売上:自動車向け及び建設機械向けの歯車機械等の受注が増加した。

損益:採算改善の進捗等により、黒字化した。

## その他

- ・不動産・建設
- ・情報・通信サービス

## 営業利益



## 年間見通し:

受注: 2,600億円から2,800億円へ修正

(冷熱+100億円, 工機+100億円)

売上: 2,600億円から2,700億円へ修正 (冷熱+100億円)

営業利益: 20億円から40億円へ修正 (冷熱+20億円)

# 貸借対照表

(単位:億円)

	'09年度末 ('10.3.31)	'10-3Q末 ('10.12.31)	増減
<b>資産の部</b>			
売上債権	9,482	8,735	△746
たな卸資産	12,400	12,223	△176
その他流動資産	6,384	5,669	△714
流動資産計	28,266	26,629	△1,637
固定資産計	14,361	14,322	△39
<b>資産合計</b>	42,628	40,952	△1,676
<b>負債の部</b>			
買入債務	6,465	6,048	△417
前受金	3,890	3,658	△232
その他流動負債	5,202	5,526	+324
流動負債計	15,557	15,232	△325
固定負債計	13,782	12,696	△1,086
<b>負債合計</b>	29,340	27,928	△1,412
<b>純資産の部</b>			
株主資本	12,647	12,675	+27
評価・換算差額等	133	△151	△284
その他(少数株主持分他)	507	499	△7
純資産合計	13,287	13,023	△264
<b>負債及び純資産合計</b>	42,628	40,952	△1,676
<b>有利子負債残高</b>	14,953	14,079	△873

# 補足資料

## (1) 所在地別セグメント情報

(単位: 億円)

	'09-3Q累計		'10-3Q累計	
	売上高	営業損益	売上高	営業損益
日本	18,949	476	18,971	759
北米	1,437	△ 18	1,773	22
アジア	682	20	912	20
欧州	785	△ 41	817	△ 11
その他	211	23	178	16
消去または共通	△ 2,074	-	△ 1,776	-
合計	19,993	460	20,877	808

## (2) 海外売上高

(単位: 億円)

	'09-3Q累計		'10-3Q累計	
アジア	2,614	(25%)	2,817	(26%)
北米	2,463	(24%)	2,568	(24%)
欧州	1,671	(16%)	1,574	(14%)
中南米	1,391	(13%)	1,600	(15%)
中東	1,366	(13%)	794	(7%)
アフリカ	876	(8%)	1,446	(13%)
大洋州	67	(1%)	92	(1%)
合計	10,450	(100%)	10,893	(100%)

## (3) 減価償却費・設備投資

(単位: 億円)

	'09-3Q累計	'10-3Q累計	'10年度見通し
減価償却費	1,029	985	1,400
設備投資額	1,365	899	1,400

## (4) 研究開発費

(単位: 億円)

	'09-3Q累計	'10-3Q累計	'10年度見通し
研究開発費	814	812	1,300

※'10年度の設備投資額見通しを1,500億円から1,400億円に変更

## Ⅱ. 2010年度業績見通し

---

本資料のうち、業績見通し等に記載されている将来の数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、リスクや不確実性を含んでおります。従いまして、これらの業績見通しのみにより投資判断を下すことはお控え下さいますようお願いいたします。実際の業績は様々な重要な要素により、これら業績見通しとは大きく異なる結果となり得ることをご承知おき下さい。実際の業績に影響を与える重要な要素には、当社の事業領域をとりまく経済情勢、対米ドルをはじめとする円の為替レート、日本の株式相場などが含まれます。

# 業績見通し サマリー

(単位:億円)

	'09年度 (実績)	'10年度 (前回見通し) <small>'10.10.29公表値</small>	'10年度 (今回見通し)
受 注 高	24,762	31,000	30,000
売 上 高	29,408	28,500	28,800
営 業 利 益	656	750	950
経 常 利 益	240	350	500
当 期 純 利 益	141	200	200

◇未確定外貨に係る為替レートは1ドル=@¥82、1ユーロ=@¥110の前提  
(未確定 14億ドル、3億ユーロ)

# 業績見通し セグメント別

(単位: 億円)

	受注			売上			営業利益			
	'09年度	'10年度見通し		'09年度	'10年度見通し		'09年度	'10年度見通し		
		'10.10.29公表値	今回見通し		'10.10.29公表値	今回見通し		'10.10.29公表値	今回見通し	
船舶・海洋	1,508	1,900	1,500	2,306	2,700	2,700	145	70	40	
原動機	9,822	12,300	11,000	10,661	10,500	10,500	826	700	850	
機械・鉄構※	4,043	5,700	5,400	6,257	5,500	5,500	30	210	250	
航空・宇宙	4,355	6,000	6,400	5,002	4,600	4,600	△ 64	△ 100	△ 100	
汎用機・特殊車両※	2,910	3,000	3,300	2,868	3,100	3,300	△ 232	△ 150	△ 130	
その他※	冷熱	1,384	1,400	1,500	1,374	1,400	1,500	△ 99	△ 40	△ 20
	工機・その他	1,134	1,200	1,300	1,468	1,200	1,200	51	60	60
消去または共通	△ 397	△ 500	△ 400	△ 532	△ 500	△ 500	-	-	-	
合計	24,762	31,000	30,000	29,408	28,500	28,800	656	750	950	

## ※【報告セグメントの変更について】

- 「セグメント情報等の開示に関する会計基準」の適用及び、当社組織の再編に伴い'10年度業績より報告セグメントを右図の通り変更する。
- 表中に表示している'09年度の業績は、決算実績を変更後のセグメントに合わせて組替えたもの。

## 【変更前】

機械・鉄構	
中量産品	汎特
	冷熱
	産機 印刷機械、産業機器、 工作機械
その他	

## 【変更後】

機械・鉄構	
汎用機・特殊車両	
その他	冷熱
	工機・その他

船舶・海洋、原動機、航空・宇宙は変更なし